

藤岡地区 第16回地域会議 会議録

【日 時】平成20年3月18日(火) 19:00 ~ 21:30

【場 所】藤岡支所 西庁舎2階 第2・3会議室

【参加者】委員 18名

事務局 2名 小副川主幹、松本係長

教育行政課 1名 伊藤主幹

【次 第】1 「豊田市民の誓い」唱和

2 藤岡地域会議 会長 あいさつ

3 協議事項 議事1 第2 藤岡中学校建設について

議事2 支所だより5月15日号特集について

議事3 3年間を振り返って

4 報告事項 報告1 藤岡地域バスについて

報告2 豊田市観光交流基本計画・藤岡地区重点プロジェクトについて

5 連絡事項

---

【内 容】

1 「豊田市民の誓い」唱和

2 藤岡地域会議 会長 あいさつ

(会 長) 会議形式の地域会議は今回をもって最後ですが、本日もいくつかの協議事項、報告事項がありますので、よろしくお願いします。

3 協議事項

(1) 第2 藤岡中学校建設について

(教育行政課) みだしのことについては、地元の協力を得て、年内にほぼ用地の確保の見通しがつきました。そこで地元の6自治区長や関係するPTA、学校長をメンバーとする(仮称)第2 藤岡中学校地元建設委員会を立ち上げ、建設に関する意見を頂くことにしました。第1回を2月28日に行い、第2回を3月28日に行う予定をしています。我々としても、少しでも早い開校を目指していますが、建築基準法改正により着工が予定通り進まないことを危惧しています。同校の整備方針は、潤いのある学校、安全・安心な学校です。前者について、少人数指導やチームティーチングなど個を生かした指導方法の多様化に対応するために、オープンスペース型教室など柔軟な空間を計画しています。また学校を学習の場だけでなく、生活の場としてとらえた施設整備も重要と考え、内装への木材利用の促進、快適なトイレ、教室の暑さ対策の実施など、潤いとゆとりのある空間づくりを行っていきます。同時に、地域や地球の環境に配慮した「エコスクール」を実現させることにより、自然と共生した施設づくりを推進します。後者については、児童生徒に必要なかつ十分な学習の場を提供するため、児童生徒数の推移を的確に予

測し、校舎などの新增改築を計画的に実施していきます。加えて、子どもが安全で快適な学校生活を送れるよう、学校施設の耐震性、防犯性の向上を図るとともに、老朽化した校舎などの改修や再整備を進めます。

(委員A) 駐輪場スペースが少ないようですが、自転車通学の対象は何%以上としますか。

(教育行政課) 設立準備委員会の中で決め、その数にあわせて駐輪場を整備します。

(委員B) バリアフリー化の度合は。

(教育行政課) 車椅子の方でも動ける程度です。

(委員B) 生徒のシャワーは整備されますか。

(教育行政課) 整備しません。

(委員B) 下水道は接続されますか。

(教育行政課) 同校周辺の下水供用開始が平成22年4月からの予定であるので、これに合わせ接続します。

(委員C) 屋根の形を周囲の景観と調和するよう配慮して下さい。

(教育行政課) 実施設計の中で反映します。

(委員C) 耐震性はどの程度ですか。

(教育行政課) 建築基準法で定めるラインを十分にクリアしています。

(委員C) 緑化は具体的にどのように整備されますか。

(教育行政課) 実施設計の中で明らかにしていきます。

(委員D) シャワートイレは整備されますか。

(教育行政課) アンケート結果によると、必要と答えた生徒は3~4割程度です。具体的にどの程度整備するか検討中です。

(委員E) 多目的トイレは何ヶ所ですか。

(教育行政課) 予算上、1ヶ所のみです。

(委員F) 学校名はいつ決まりますか。

(教育行政課) 条例を制定する必要がありますので、今明言することはできません。スケジュールが決まりましたら、説明させていただきます。

別紙のとおり、第2藤岡中学校建設に関する意見をまとめた

(2) 支所だより5月15日号特集について

(要旨)・紙面内容は、3月22日の「地域づくり活動報告会2008 in ふじおか」と新しく発足する地域会議を紹介する。

(3) 3年間を振り返って

(会長) 平成17年4月から地域会議準備会委員として、また同年10月1日からは地域会議委員として通算3年間の思いや来年度からの新しい地域会議に伝えたいことを自由に述べてください。

(委員A) 地域ビジョンをまとめることができました。来年度早々に、実現するためにまちづくりプロジェクトチームを立ち上げます。

(委員B) 共働という理念がなかなか広まらなかったことが残念でした。人と人とのふれあいを感じた3年間でした。

(委員C) 実感のない3年間でした。次期地域会議はぜひ地域の問題点やまちづくりについて優先順位をつけ、掘り下げてください。期待しています。

- (委員D) 次期地域会議には、藤岡観光協会、藤岡商工会からの推薦で、引き続き委員を務めます。
- (委員E) 公募委員として、引き続き地域会議委員を務めます。3年間に悔いはありません。
- (委員F) 平凡な主婦が訳もわからずに出席し、非常によい勉強をさせていただきました。地域ビジョンを持つことの重要性を感じました。
- (委員G) 来年度からは地域会議委員を辞め、地域で小さなことをコツコツと地道にがんばります。
- (委員H) 皆さんにお会いすることができ、楽しい3年間でした。来年度以降は、地域ビジョン実現のためにがんばります。
- (委員I) 来年度以降も委員を務めます。皆さんとより情報交換をし、連携を図って行きたいと思います。
- (委員J) 3年間皆さんと一緒に時間を過ごさせていただいたことは、私の宝です。藤岡の将来について話し合ったことが印象に残っています。やはり、地域づくりは人づくりであると思います。第2藤岡中学校ができて、藤岡はひとつにまとまる必要性を感じます。そのためにも、これからの2年間はさらに大切であると痛感します。もうあと2年間がんばらせていただきます。
- (委員K) さらにあと2年間、今度は地域の抱える問題を区長会と連携をとって真剣に議論していきたいと思います。
- (委員L) 途中参加で、全体を見渡すことができませんでした。来年度以降、委員として地域ビジョンを広めていくことができたならと思います。
- (委員M) 関心のあった、生活交通について議論させていただきました。地域住民の意見の集約と調整ができなかったことが残念でした。
- (委員N) 地域会議のことをあまりよく理解せずに、終わってしまったような気がしますが、みなさんと知り合うことができたことは収穫でした。
- (委員O) 区の代表として務めさせていただきましたが、3年間何をやっていたのだろうと反省しています。
- (委員P) 教育分科会に属し、いろいろな話をさせていただきました。地域づくりの基本は、まずは家庭であると思います。
- (委員Q) 地域会議のことをどれだけ、住民に理解していただけたか、疑問です。ぜひ次期地域会議では、地域に浸透することを目指し、もう2年間がんばります。
- (委員R) 3年間長いようであつという間でした。地域会議は諮問機関でありましたが、各委員さんは地域に戻ったらリーダーとしてがんばっていただいたことに感謝しています。都市内分権、共働、地域会議など新しい制度であったため、試行錯誤の連続であまりドライブが掛かりませんでした。みなさんよく考えていただいたと思います。地域ビジョンをまとめることができましたので、ぜひ次期地域会議委員の方はよろしく願います。来年度に向け、すでに都市内分権の見える化が示されています。地域課題の解消に向けて、地域会議の位置づけがよりはっきりとしてくると思います。3年間どうもお疲れさまでした。

## 4 報告事項

### (1) 藤岡地域バスについて

(要旨)・平成18年4月、藤岡地区内の路線バスが通っていない公共交通空白地区の自治区が中心となり、「藤岡地域生活交通検討会」を立ち上げ検討してきました。この2年間の住民アンケート、ワークショップ、2回の社会実験を経て、藤岡地域バスが4月1日から本格運行します。このバスは毎日運行し、どなたでも利用することができます。料金は、一乗車200円(小学生は100円、未就学児は無料)です。運行車両はジャンボタクシー(定員9人のワゴン車)とし、運行事業者は豊栄交通株式会社です。運行形態は定時定路線であり、おもに藤岡北部地区の住民の通学、通院、買い物を目的とし、市街地に向かう基幹バスに接続するほか、藤岡南部地区の大型小売店まで運行します。今後地元組織は、「藤岡地域バス運営協議会」と改名、改組し、地域バスの利用促進を図ります。

### (2) 豊田市観光交流基本計画・藤岡地区重点プロジェクトについて

(要旨)・この度、平成19年3月に策定された豊田市観光交流基本計画を受け、その藤岡地区計画の重点プロジェクトについてまとめた。この計画策定にあたっては、藤岡観光協会、関係まちづくり団体、地域会議などの代表者で構成する検討会を設置し、その検討会の意見を最大限反映することにより、共働によるまちづくりを目指しました。本計画は、これまでの活動を継承・発展させ「花いっぱいのみちづくり」をメインコンセプトに、「住みよいまちづくり・ふるさと自慢できるまちづくり」に軸足を置き住民同士の交流、あるいは住民と来訪者との観光交流機会を拡大して、観光まちづくりの創出を図るものであり、花回廊・観光ルート整備プロジェクト オカリナと陶芸のふるさとづくりプロジェクト 愛知県緑化センター・昭和の森プロジェクトを基本方針とします。本計画の実施期間は同計画の前半にあたる5年とし、評価、改善をしながら後半の実施計画に継続していきます。

## 5 連絡事項

### (1) 次回開催予定

(事務局)3月22日(土)の「地域づくり活動報告会2008 in ふじおか」を第17回地域会議として、藤岡交流館にて行います。午前10時30分集合とします。

### (2) その他

(事務局)藤岡地域バスの運行開始式を4月1日(火)午前9時より藤岡支所で行います。また同日石畳ふれあい広場(足湯)がオープンします。このバスをご利用すると便利です。